

葉の花

平成27年度学校教育目標
重点目標

「心ゆたかに たくましく」
「めあてに向かって 挑戦する子」

伊豆の国市立長岡北小学校
Tel 055-948-1062
学校だより 27/7/17 24号



薬学講座

7月8日に「たばこによる人体への影響を知ること、自他の健康を守ろうとする強い気持ちを育てる。」という目的で薬学講座が行われました。

対象は6年生と参加を希望する保護者で、6年生の保護者には、できるだけ参加してもらおうよう呼びかけました。

今回の講師は「NPO 法人 日本禁煙学会 喫煙防止教育講師」花村 一男先生で、先生は子どもをたばこから守る会会員でもいらっしやいます。「たばこが脳に及ぼす影響と病気について」をテーマとしてお話をいただきました。



話の内容は次の通りです。

たばこの煙の中には、タール、一酸化炭素などの、体にとって毒になるものと、ニコチンという、人間をとりこにさせるものが多く含まれおり、タバコを吸い続けると、心臓、肺、胃などの病気になる危険性が高くなります。20歳未満の小学生から高校生に成長する頃にタバコを吸うと成長がさまたげられ、脳の機能にも影響を及ぼします。

たばこの煙はたばこを吸っている人だけでなく、受動喫煙と言って、近くで煙を吸った人にも害を及ぼします。

たばこがやめられないのは、ニコチン中毒・ニコチン依存症という病気です。もし、大人でたばこを吸っている人がいたら、治療をすすめてください。そして、たばこの害を知り、皆さんは、たばこを吸わない人になりましょう。

「たばこを吸っている大人は、家族みんなの幸せのために、禁煙するのが一番！」

「若いみんなは、絶対にたばこを吸わないことが一番！」

○授業後の子どもたちから、

ストローを使って、口から息を吸い込んだり、吐いたりする実験をしました。ストローから、吸い込むことはできるのですが、吐き出すときの吐き出しにくさを体験しました。呼吸に必要な肺が病になったときの息苦しさを知って、病気の怖さを知りました。

「わたしは、絶対に吸わない。」や「お父さんに禁煙をしてもらいたい。」等の意見が多く出ていました。



第2回リレー会

7月8日に第2回目のリレー会が実施されました。

結果は次の通りです。

1位	6年A	2分22秒89
2位	6年B	2分23秒55
3位	4年B	2分25秒37



葦山史跡めぐり

7月9日（木）に6年生が葦山史跡巡りを行いました。ねらいは次の3点です。

- ①グループ別行動を通して、協力性、協調性を養い、修学旅行に向けての班別行動力を高める。
- ②公衆道徳を身につけ、北小のリーダーとしての責任感を育てる。
- ③葦山地区の歴史的史跡を巡り、実際に見学することを通して、歴史学習の理解を深めるとともに、地域の方々との交流の場とする。

午前中は雨の中の実施となったため、各班ともたいへん苦勞していましたが、どの班も計画を立てたとおりの見学コースを回り無事に帰校しました。修学旅行に向けて大きな自信になったと思います。

